

事業所名

はなまる東天満店

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

14 日

法人(事業所)理念		障がいがある子どもたちとその保護者にとって必要とされる場所とは、どんな所でしょうか？ ただ見てくれるだけではなく、社会とのつながりや児童同士のつながりが生み出される場所になれるように。私たちはそんな場所を目指して、「はなまる」をつくることにしました。 子ども達が安心して遊び、成長してほしい。「はなまる」は、そう願う保護者にとっての止まり木となるような存在を目指しています。					
支援方針		お子様ひとりひとりの発達に合わせた小集団でのトレーニング、個別支援や学習支援を行い、生活を円滑に過ごせるようにサポート致します。					
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	個人の発達の過程・特性に合わせて基本的な生活スキルの獲得を目指します。食事・衣類の着脱・排泄などの自立を促します。					
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる粗大運動、細やかなレベルでの目と手の協働を促進する微細運動を楽しく取り組めるよう、ゲームや遊びを通して支援致します。					
	認知・行動	写真・イラスト・文字などの視覚的支援、話しかけ・読み聞かせなどの聴覚支援を用い、一人ひとりの視覚や聴覚などを十分に活かしながら認知の発達を促す創作活動や音楽療育に取り組みます。					
	言語・コミュニケーション	話し言葉や各文字・記号のみではなく指さし、身振りやサインで相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語のみではなく個別に合わせた意思伝達方法を活用しながら感情や行動の表出をサポートします。					
	人間関係・社会性	周囲の人と安定した関係を形成するためのソーシャルスキルトレーニング(SST)支援を行います。遊びの中など、楽しみながら子どもたちの社会性の発達を促します。集団の中での社会性対人関係の芽生えを支援します。					
家族支援		家族の就労時間中の預かり支援を行います。連絡帳・LINE・送迎時の申し送り等の手段で、支援中の様子をお伝えし、家族との情報共有に努めます。本人との接し方に関する困りごとについて、家族に対し相談援助を行います。		移行支援		本人の授業中や休み時間の様子などについての情報共有、本人・家族への相談援助、本人の進路選択についての本人・家族への情報提供、学校との連携等を行います。進学に向け、事業所に通う利用者から、学校生活について話を聞く機会を設けます。	
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園・学校との連携 相談支援事業所・保育所等訪問支援事業所との連携 北区自立支援協議会(こども部会)への参加		職員の質の向上		社内: 初任者OFF-JT・OJT/人権擁護基礎研修/対人援助研修/専門職研修/運営管理責任者(リーダー)会議 社外: 強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)/北区こども部会研修/エルムおおさか主催研修	
主な行事等		毎週土日祝にはイベントがあり近くの公園や博物館に行くなど施設の訪問、製作、食育など様々な体験を通して想像力、表現力を養っていきます。					